

様式第7号(第7条関係)

公の施設事業報告書

令和 5 年 5 月 29 日

下妻市長 様

所在地 埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2  
さいたま新 [REDACTED] 30F  
名称 株式会社 クリーン [REDACTED]  
代表者氏名 代表取締役 川鍋 [REDACTED]  
電話番号 048-601-5450

下妻市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第11条の規定により、次のとおり令和4年度事業報告書を提出します。

- 1 公の施設の名称  
ピアスパークしもつま
- 2 管理業務の実施状況  
別紙のとおり
- 3 利用状況及び利用拒否等の件数・理由  
別紙のとおり
- 4 使用料又は利用料金の収入実績  
別紙のとおり
- 5 管理経費の収支状況  
別紙のとおり

昨年度より開始した、「朝サウナ」もお客様からのご好評をいただいております。「朝食」と「朝サウナ」はビジネスユースの集客と顧客満足度向上に繋がりました。

#### 【レストラン】

本年度は、7月より土日祭日のランチ営業再開をいたしました。

レストラン部門は当施設の付加価値での位置付けでの営業再開の意図もあり原価率を低めに設定し低価格で高クオリティーのメニュー展開で再開いたしましたが、食材原価の高騰の影響もあり費用対効果の面では当初の事業計画との乖離が大きくなってしまいました。また、「朝食準備・片付け」「週末のレストラン営業」「合宿・研修時等の昼食と夕食」とレストラン業務が多岐になってしまい現状の人手不足の状態では、スタッフの負担業務が大きく、人員の確保が急務となっておりますが、確保が出来ていない状況になります。人員の確保が出来次第、コンセプトの再構築を行いレストランは再開いたします。

年間利用者数：1,032人

年間売上高：1,867千円

#### 【売店部門】

売店部門は、利用人数及び売上高ともに微減となりました。

年間利用者数：67,199人 前年対比97%

年間売上高：16,380千円 前年対比99%

今年度は繁忙期になる12月と1月の売上が低迷したため、来年度での課題といたします。また、今年度より加工所利用者変更に伴い、秋以降は茨城・下妻をアピールした商品で売上の改善を期待いたしましたが効果が薄く、レイアウト・販促方法の見直し及び改善を行い、施設利用者の購買意欲を高め売上の改善に努めてまいります。

## 2、管理業の実務状況

### 経営環境について

- ・ロシアによるウクライナ侵攻や、円安の影響などによるエネルギー価格の上昇に伴う施設備品及び消耗品と食材価格の原材料費の高騰。
- ・原油・電気価格の燃料コストの高騰
- ・施設全体での人材不足に伴い人材確保のための求人広告掲載料や賃金の上昇による採用コストの増加。

上記、経営環境下での運営管理を行ってまいりましたが営業コストの増加の影響が大きく、本年度の総売上は155,717千円（指定管理料含む）となり、令和4年度の収支は、29,457千円の赤字となりました。

#### 【温泉部門】

前年度対比では入場者数、売上ともに微増となりましたが、新型コロナウイルス感染症の流行以前に比べると入場者数は8割程度に止まっており、新たな集客の方策が必要と感じました。今年度の入場者数と売上は、

総入場者数：117,721人 前年対比103%

年間売上高：60,929千円 前年対比106%

となりました。今年度も昨年同様、週末及び長期休暇期間はファミリー層をターゲットにしたイベント等の実施とお客様満足度向上のための清掃の強化に注力をして営業を行ってまいりました。

その結果、昨年同様インターネットサイト「ニフティ温泉」の2022年間ランキングにおいて「茨城県宿泊部門」におきまして1位を受賞いたしました。

#### 【ホテル部門】

本年度もビジネスユースをターゲットにした運営を行い、平日のホテル稼働率の向上と売上の改善に取り組みました。また、10月11日より開始した「全国旅行支援」の効果もあり利用者数、売上ともに改善され今年度は、

年間利用者数：6,715人 前年対比181%

年間売上高：56,990千円 前年対比183%

となりました。

また、今年度よりホテル朝食はボリューム感と内容の充実と、早朝の受け渡し希望のお客様へは、テイクアウト容器にて朝5時からの対応も開始いたしました。

### 3、利用状況及び利用拒否権の件数・理由

(1)

施設名	利用者数
温泉利用	117,721人
ホテル利用	6,715人
会議利用	2,368人
レストラン	1032人
大広間	0人
売店	67,199人
体験農園	0人
バーベキュー	0人

(2)利用拒否等の件数

拒否件数 0件

### 4、使用料又は利用料金の収入実績（消費税及び入湯税を含む）

（単位：千円）

温泉部門	60,929
ホテル部門	56,990
飲食部門	1,867
売店部門	16,380
加工体験部門	0
バーベキュー部門	0
会議室利用	288
温泉販売	1,940
その他	7,320
合計	145,717

5、管理経費の収支状況

公の施設に係る収支状況報告書（令和4年度）

（単位：千円）

		科目	
収 入	ビアスパーク売上高		145,717
	指定管理料		10,000
	収入合計		155,717
支 出	売上原価		24,111
	販売費及び一般管理費		161,064
	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 内 訳	人件費	54,650
		販促・広告宣伝費	4,150
		水光熱費	58,964
		備品・消耗品費	4,537
		保守修繕費	103
		リース料	3,522
		粗税公課	14,979
		通信費	5,305
		支払手数料	0
		車両経費	728
		外注費	7,416
		クリーニングネン	6,710
	支出合計		185,175
収支		-29,457	